

**带状疱疹ウイルスワクチンの助成の申し込み状況は**

市長 ▶ 241名(6/21時点)の申請がある。(最終305名)



寺澤佳洋 議員

**帯状疱疹ウイルスワクチン助成金について**

**議員** 現在の申請者で当初予算以上となり、補助を受けられない方が多く出る状況となり得るが、補正予算や次年度の増額の考えはあるか。

**福祉保健部長** 今年度は、状況を見させていただき、来年度に生かしていきたいと考えている。

**妊産婦医療費助成制度に関して**

**議員** 助成額を増額するなど制度内容を検討するのはいかがか。

**観光、輸送、災害に強いドローン**

市長 ▶ 発案していたありがたいと思っている。



日向栄司 議員

**第7期南島原市高齢者福祉計画について**

**議員** アンケート調査の対象は。

**市長** 市内全域の65歳以上の市民及び医療・介護職を対象に調査した。

**議員** 第6、7期の計画で、変えた施策の内容は。

**福祉保健部長** 新たに就労的活動の推進を追加し、高齢者が主体となり、仕事や趣味・特技を生かした地域交流活動を広げる取組を行う。

**議員** 健康教室参加者の年齢制限はあるのか。

**福祉保健部長** 年齢制限は

**市長** 現時点では今の仕組みで進めていくが、将来に向けてはいろいろ検討の余地はあろうかと考えている。

**はりきゆう施設の助成制度(補助金)について**

**議員** 隣市とも足並みをそろえて社会保険者も含めた制度にしていきたいというのはいかがか。

**福祉保健部長** 半島内も含め県内の状況や今後の状況を見据えて検討していきたい。

**リースクールについて**

**議員** 児童生徒がリースクールに通うための経費補助や、運営側に対する補助金を新規に導入する考えはあるか。

**教育長** 経費を公的に支援していくことは少し難しいと考えている。

**議員** どのような条件を満たせば補助金制度の導入を検討するか。

**教育長** 仮にはあるが、リースクールに対して公的支援を行うのであれば、

ない。

**議員** 高齢者等の参加をどう促しているのか。

**福祉保健部長** 地域の団体や社会福祉協議会等と連携して社会活動の推進を行なっている。

**議員** 閉じこもりの高齢者の実数を把握しているのか。

**福祉保健部長** 実数は把握できていない。

**南島原市観光活性化について**

**議員** どのような取組をしているのか。

**地域振興部長** 農林漁業体験民泊による修学旅行の受け入れ、海水浴場やイルカウォッチングなど観光協会と連携して進めている。

**議員** 市民の反応や成果に関してアンケートは取ったのか。

**地域振興部長** これまでアンケートを実施した実績はない。

**議員** 観光活性化は南島原市にとって最重要事項と認識してもよいか。

**地域振興部長** 観光による

教育委員会としてリースクールの認定基準、例えば義務教育制度を前提としたもの、学校・保護者との間に十分な連携・協力関係が保たれている、校長が出席扱いと認定しているなどを定め、その基準に合意できる施設が対象になると考えている。

**原城跡世界遺産センターについて**

**議員** センターを利用して市民の方々ができる可能性のあることは。

**教育次長** イベント交流ゾーン、マルシェゾーンを設置する予定にしており、小さなコンサート、ミニマルシェ、フリーマーケットなどに活用していただければと思っている。



世界遺産センター完成予定図



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

地域振興は市が取り組んでいる施策の中でも重要な案件だと思っている。

**マイナポータル・ぴたりサービスについて**

**議員** 介護保険関係の継続のオンライン化の周知ができていない。

**総務部長** 改めて周知を図っていききたい。

**デジタル田園都市国家構想について**

**議員** 先進的な取組の検討は。

**総務部長** 本市の実情に合っているようであれば取り組む必要があると考える。

**議員** ドローンでの移動や災害時には物資の輸送など十分活用できると思うが、市長の考えは。

**市長** 思いのこもった発言をいただいで大変ありがたいと思っている。



観光活性化に向けて

**自主防災組織数は。**

総務部長 ▶ 令和6年4月1日現在で402組織。



松本添花 議員

**部活動地域移行について**

**議員** 本市では5つのクラブがスタートしているが今の状況は。

**教育長** サッカー競技は、TEAMひまわりが運営主体となるMSフットボールが活動開始から4年目を迎え、小中学生合わせて100名加入。アザリーペンスポーツクラブが運営主体となるアザリーベンFCは、今年から活動開始して小中学生合わせて50名加入。TEAMひまわりが運営主体となる女子バレーボールク

ラブとテニスクラブは、4月、5月に体験会を開催し、小中学生合わせて延べ140名ほどの参加があった。6月下旬から募集を開始。南島原市バレーボール協会が運営主体となる男子バレーボールクラブでは、令和6年度当初は拠点校部活動としてスタートし、県中総体終了後、地域移行する予定。

**議員** 検討委員会等での今後の課題や問題点は。

**教育長** ①指導者をどのように確保し、児童生徒のニーズに合った地域クラブを設立するのか。②ガイドラインの策定をどのようにしていくのか。

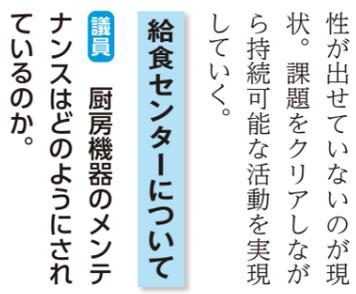
**議員** 文化部の進捗状況は。

**教育次長** 具体的な方向性が出せていないのが現状。課題をクリアしながら持続可能な活動を実現していく。

**給食センターについて**

**議員** 厨房機器のメンテナンスはどのようにされているのか。

**議員** 厨房機器のメンテナンスは、定期的な点検や清掃を行う予定で、配膳した後もすぐ洗浄している。



給食センターの調理風景



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

状況と今後の推移は。

**福祉保健部長** 本年5月末現在の65歳以上の人口は1万7,515人。高齢化率は42.6%で令和17年度には50%を超えると推計をされている。

**議員** 本市において高齢者夫婦世帯と高齢者単身世帯の状況は。

**福祉保健部長** 令和2年度の国勢調査によると、高齢者夫婦世帯は2,595世帯、単身世帯は2,633世帯となっている。

**議員** 本市の介護施設の入所状況はどのようになっているのか。

**福祉保健部長** 特別養護老人ホームと地域密着型介護福祉施設では定員いっぱいになっている。

**議員** タクシー券の利用状況はどうなっているのか。

**福祉保健部長** 高齢者の利用率は78.5%で障害者分については64.4%となっている。

**議員** 今後利用率を上げる努力をしてほしい。

**有馬干拓地の排水対策について**

**議員** 本年3月の大雨でイチゴなどに大きな被害が出たが今までの対策は。

**農林水産部長** 市の対策としては上流部に排水路の整備を実施した。

**議員** 今後、できる対策はあるのか。

**農林水産部長** 地元の意見集約を行い、県など関係機関と対策を検討していきたい。

**議員** 行政と地元受益者が協議を重ね解決策を早急に検討していただきたい。



ビニールハウスが広がる干拓地